



速報 新たな日本ジオパークに7地域が認定されました！！

9月24日に第18回日本ジオパーク委員会が開催され、「三笠」、「三陸」、「佐渡」、「四国西予」、「おおいた姫島」、「おおいた豊後大野」、「桜島・錦江湾」の7地域が日本ジオパークに新規認定されました。また、日本ジオパークのうち、阿蘇ジオパークが来年の世界ジオパーク認定に向けた候補として、日本ジオパーク委員会から推薦を受けることになりました。

これにさきがけて、9月9日に韓国済州島で開催されたアジア太平洋ジオパークネットワーク会議において、世界ジオパークネットワーク(GGN)により、隠岐ジオパークが世界ジオパークに新規認定されています(本巻9月号にて速報済み)。同時に、洞爺湖有珠山ジオパーク、糸魚川ジオパーク、島原半島ジオパークの3つの世界ジオパークが再認定を受け、今後4年間世界ジオパークネットワークの加盟地域として活動していくことが認められています。

これで、国内に日本ジオパークが26地域、世界ジオパークは6地域となり、計32地域が日本ジオパークネットワーク会員として活動をしていくことになりました。



【スケジュール】

10月19日～10月20日	2012年度日本水文科学学会学術大会 (千葉商科大学, 市川市)
10月19日～10月20日	第2回G-EVER国際シンポジウム (仙台市情報・産業プラザ, 仙台市)
10月22日～10月24日	物理探査学会 第129回学術講演会 (高知会館, 高知市)
10月27日～10月30日	Geological Society of America 125周年記念大会 (Denver, USA)
10月29日～10月31日	日本測地学会第119回講演会 (国立極地研究所, 立川市)
10月31日～11月1日	産総研オープンラボ (産総研, つくば市)
11月7日～11月9日	日本地熱学会平成25年学術講演会 (幕張メッセ国際会議場, 千葉市)
11月14日～11月16日	日本高圧力学会 第54回高圧討論会 (朱鷺メッセ, 新潟市)
11月18日～11月20日	物理探査学会(国際シンポジウム) SEGJ2013 (The 11th SEGJ International Symposium) (新横浜プリンスホテル, 横浜市)
11月29日～11月30日	日本活断層学会「2013年度秋季学術大会」 (つくば国際会議場, つくば市)
11月30日	第22回GSJシンポジウム(AP東京八重洲通り, 東京都)
12月6日	産技連地質地盤情報分科会講演会 (明海大学, 浦安市)
12月9日～12月13日	AGU 2013 Fall Meeting (San Francisco, USA)

◆ 編集後記 ◆

9月は「地質情報展」、10月上旬は「野外観察会」と2つのイベントに参加いたしました。どちらも無事に開催されましたが、雨天に翻弄されたスケジュールでありました。やっと最近になり、穏やかで過ごしやすい秋が戻ってきた感じがします。

さて今月号は、表紙が「静岡県下田市須崎半島の爪木崎柱状節理付近の露頭」、読物は「E. ナウマン著『富士山』全訳」で、至ってシンプルな構成です。口絵の「アイスランドの地質」では、中央海嶺の活動を直接的に観察することができる貴重な場所であるアイスランドの地質について、写真付きで紹介されております。

「E. ナウマン著『富士山』全訳」は、22ページにわたる力作です。原著では段落間の文章が長い等、読みにくいものであったそうですが、小見出しや段落を増やす等の訳者の工夫で読みやすくなっております。富士山は、今年6月22日に関連する文化財群とともに「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」として世界文化遺産に指定され、世界から大きな関心が寄せられております。外国人であり地質学者であるナウマンですが、地質以外の伝説や信仰にも触れられており大変興味深い内容となっております。

(10月号編集担当：関口 晃)